



Australian Government



COVID-19 の後遺症

2022 年 6 月 27 日

COVID-19 にかかった人の多くは、短期間症状が出た後、数週間後には回復します。人によって回復に要する期間は違います。COVID-19 の病状がどれほど悪化したかにもよります。また、以前から何らかの病気を持っていたかも知ります。

COVID-19 にかかった後に後遺症を経験する人がいます。すなわち COVID-19 の初期症状が治まった後も長期的に体調不良を訴えることがあります。これは「long COVID」と呼ばれるものです。Long COVID は、体内から新型コロナウイルスが無くなった後も、数週間あるいは数ヶ月間も残ることがあります。

Long COVID は、重い COVID-19 にかかった人に起こりやすいです。とはいえ、COVID-19 の症状自体は特に重症ではなく入院も必要としなかった人であっても、long COVID を経験する場合があります。

Long COVID の症状

Long COVID の症状は様々で、その影響も人によって違います。感染後も症状が続くことも、COVID-19 が治ってから再発することもあります。

もっとも普通に見られる症状には、以下があります。

- 倦怠感
- 呼吸困難
- しつこい咳
- 胸部痛
- 関節の痛み
- 運動する元気が出ない
- 発熱
- 頭痛
- 記憶力や思考力の低下（「頭にモヤがかかったような感じ」）
- うつや不安感

Long COVID を防ぐには

Long COVID を防ぐ最善の方法は、新型コロナウイルス感染を防止し、COVID-19 にかからないようにすることです。

ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染の危険を回避する最適な手段です。

COVID-19 の予防接種をした人は、していない人に比べて long COVID の症状を訴える割合が低いことが研究で確かめられています。

詳しい情報

COVID-19 陽性と診断されてから数週間以上経つのに症状が改善しない場合、医師に症状を告げ、何らかの支援が必要かどうか相談してください。

より詳しい情報は、health.gov.au/covid19-vaccines-languages のウェブサイトを見るか、National Coronavirus Helpline (電話: 1800 020 080) に電話してください。無料通訳サービスを利用するには、オプション 8 を選びます。